

▽ 清村 英之 教授 KIYOMURA, Hideyuki



学 科： 企業システム学科

担当科目： 商業簿記 I II, 基礎演習 I II, 英文簿記・会計
 経営分析, 経営分析演習, 専門演習 I II
 卒業論文演習 I II, 商業科教育法

学歴等のプロフィール

- ① 【 主要学歴 】 ②【 学 位 】 ③【 所属学会 】 ④【 主要な社会的活動 】

- ① 成蹊大学大学院経営学研究科経営学専攻博士後期課程単位取得満期退学
 ② 経営学修士
 ③ 日本会計研究学会, 日本簿記学会, 税務会計研究学会, 日本商業教育学会 他
 ④ 大学入試センター教科科目第一委員会委員(平成 13 年 4 月 1 日～平成 16 年 3 月 31 日)

教育活動等

主な教育活動	年月日	摘要
1.教育活動・方法の実践例 1)商業簿記 I・II	2004 年 4 月～現在	期末テストの他に月 1 回の割合で小テストを実施し,これを返却することで,学生各自に自己の理解度を自覚させ,積極的な講義への参加を促している。
2)英文簿記・会計	2005 年 10 月～現在	『英文会計が基礎からわかる本』(同文館出版刊)に収録されている練習問題を繰り返し解かせることで,英語による記帳技能を習得させるよう努めている。
3)経営分析	2006 年 4 月～現在	分析手法を一方的に解説するのではなく,学生が興味を持ちそうな企業を選択し,実際にこれを分析することにより,講義に対する関心を高めている。

4)経営分析演習	2006年10月～現在	学生に自主的に企業を選択させ、分析させている。関心のある企業を分析し、時系列分析およびクロスセクション分析することで、分析手法の理解度を高めている。
5)商業科教育法	2008年4月～現在	過去の採用試験問題を用い、教科・各科目の内容を理解させている。また、教育課程やシラバス等については、県内商業高校の事例を提示することで、講義に対する関心を高めている。
6)商業科教育法演習	2005年10月～現在	学生全員に50分の模擬授業(2～3回)を課し、学習指導案の作成や指導方法等について、実践的な技能を習得させるよう努めている。
7)基礎演習Ⅰ・Ⅱ	2005年4月～現在	ケース・スタディを多用した講義を行うことで、会計の役割を理解させるとともに、会計学に対する興味を高めている。
8)専門演習Ⅰ・Ⅱ	2006年4月～現在	学生各自がテーマを設定し、それを発表・討論することで、問題発見・解決能力の育成に努めている。また、発表・質疑応答を通じ、プレゼンテーション能力・コミュニケーション能力の向上も図っている。
9)卒業論文演習Ⅰ・Ⅱ	2007年4月～現在	学生各自がテーマを設定し、それを発表・討論することで、問題発見・解決能力の育成に努めている。また、発表・質疑応答を通じ、プレゼンテーション能力・コミュニケーション能力の向上も図っている。
10)キャリア支援課就職対策講座	2006年～現在	毎年、国際会計検定試験(BATIC)を受験する学生に対して、3回～5回の検定試験直前対策講座を行っている。
2.作成した教科書, 教材, 参考書		
1)商業簿記Ⅰ・Ⅱ	2004年4月～現在	2011年に著した『簿記が基礎からわかる本』(同文館出版刊)を補足する講義プリン

2)英文簿記・会計	2005年10月～現在	トを配布している。また、数多くの練習問題を作成し、解答・解説とともに配布している。 2017年に著した『英文会計が基礎からわかる本』(同文館出版刊)を補足する講義プリントを配布している。また、数多くの練習問題を作成し、解答・解説とともに配布している。
3)経営分析	2006年4月～現在	図書、雑誌、新聞、インターネット等を利用した講義プリントを配布している。また、視覚にアピールし、より分かりやすい講義を行うため、keynoteによる教材も作成している。
4)経営分析演習	2006年10月～現在	学生が各自選択した分析対象企業の時系列分析およびクロスセクション分析が容易に行えるようなワークシートを配布している。
5)商業科教育法	2008年4月～現在	図書、雑誌、新聞、インターネット等を利用した講義プリントを配布している。また、県内商業高校の教育課程表や各科目のシラバス等をまとめた資料も配付している。
6)基礎演習 I・II	2005年4月～現在	図書、雑誌、新聞、インターネット等を利用した講義プリントを配布している。また、視覚にアピールし、より分かりやすい講義を行うため、keynoteによる教材も作成している。
7)卒業論文演習 I・II	2007年4月～現在	卒業論文を印刷製本し、配布している。また、これを次年度以降の卒業論文の作成に活用している。
3.学生支援活動 1)学習支援	～現在	オフィスアワー等を利用し、来室した学生への学習支援を行っている。また、日商簿記検定試験前には、過去問題・予想問題を配付し、直前対策を行っている。

2)キャリア支援	～現在	独自に作成した自己分析・企業分析作成シートをゼミ生に配布し、記入させている。また、企業に提出する履歴書の添削を行っている。
4.学外での教育活動 1)大学入門講座	～現在	那覇商業高等学校, 浦添商業高等学校, 中部商業高等学校, 南部商業高等学校, 名護商工高等学校, コザ高等学校, 具志川高等学校, 宮古高等学校, 豊見城南高等学校, 石川高等学校, 陽明高等学校の生徒に対して, 大学入門講座を行った。
5.教育改善活動(FD など) 1)授業評価アンケート	～現在	学生による授業評価アンケートにおいて, Input 項目は高い評価を得ることができたが, Output 項目が芳しくなく, 総合平均評点を引き下げていたため, 学生の理解度向上へ向けて改善を行う。

研究業績等

【 主要論文及び主要著書 】

単著:『精説簿記原理』税務経理協会(平成 16 年)

『英文会計が基礎からわかる本』同文館出版(平成 27 年)

『簿記が基礎からわかる本(第 2 版)』同文館出版(平成 28 年)

共著:『会計学大辞典(第 5 版)』中央経済社(平成 19 年)

『全経簿記上級 商業簿記・会計学テキスト(第 3 版)』中央経済社(平成 22 年)

『全経簿記能力検定試験 1 級(会計)』税務経理協会(平成 24 年)

『財務会計の基礎理論と展開(改訂版)』同文館出版(平成 26 年) 他

論文:「商業高等学校における簿記会計教育」『産業情報論集』第 6 巻第 2 号(平成 22 年)

「学習指導要領の改訂と商業教育」『産業総合研究』第 20 号(平成 24 年)

「IFRS 導入を巡る議論と適用の影響」『産業情報論集』第 11 巻第 2 号(平成 27 年) 他

研究分野

- ① 簿記理論, 財務会計(税効果会計, ディスクロージャー制度), 財務分析
- ② 高等学校における商業教育

【Eメール・ホームページ等】

hkiyomura@okiu.ac.jp

平成 29 年 4 月 5 日現在